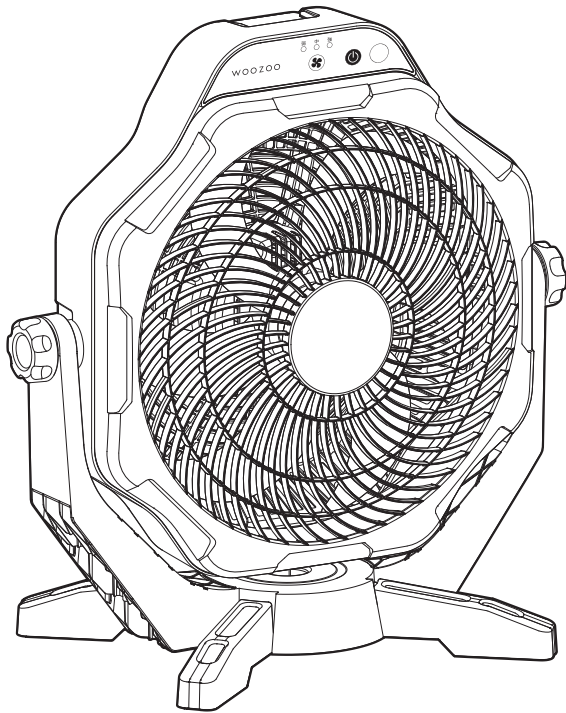


取扱説明書(WEB)

フロアサーキュレーター

型番:PFF-OCC40[室内・家庭用]



このたびは、お買い上げいただきまことにありがとうございます。

- 一般家庭用以外でご使用にならないでください。
無償保証の対象外になることがあります。
- この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。
- ご使用前に「[安全上の注意 P7](#)」を必ずお読みください。
- WEB マニュアルについては、「[WEB マニュアルの使いかた P2](#)」をご確認ください。

この商品は海外ではご使用になれません。
FOR USE IN JAPAN ONLY

WEB マニュアルの使いかた

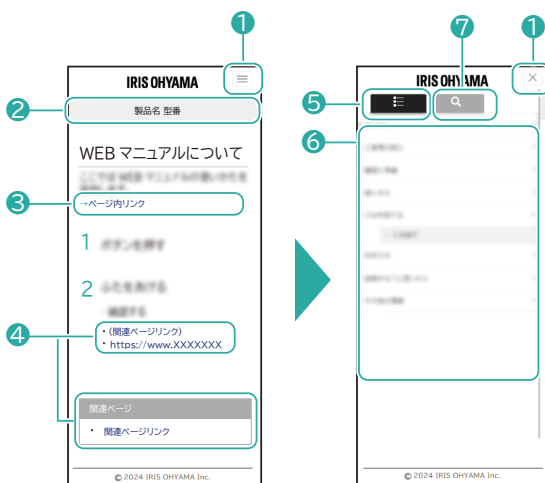
ここでは「WEB マニュアル」の使いかたを案内します。

当サイトは下記のブラウザでの使用を推奨しています。

- ・Microsoft Edge ブラウザ(最新版)
- ・Google Chrome ブラウザ(最新版)

—WEB マニュアルについて

■スマートフォン



■パソコン



① メニュー一覧/検索 切替ボタン(スマートフォンのみ)

☰ をタップするとメニュー一覧/検索画面が表示されます。

✕ を押すと元の画面に戻ります。

② 製品名、型番

お問い合わせ時には、製品名と型番をご連絡お願いいたします。

③ ページ内リンク

選択すると、ページ内の該当情報が表示されます。

④ 関連ページリンク

選択すると、WEB サイトや WEB マニュアル内の該当ページが表示されます。

⑤ メニュー

選択すると、メニュー一覧が表示されます。検索タブと切り替えて使用します。

⑥ メニューリスト

メニュー一覧を表示させます。

⑦ 検索タブ

選択すると、目的の情報を検索できるようになります。メニュータブと切り替えて使用します。

一 検索について

■スマートフォン



■パソコン



⑧ フリーワード検索

キーワードを入力することで、目的の情報を検索することができます。

⑨ 検索リスト

検索した結果が表示されます。選択すると、WEB マニュアル内の該当ページが表示されます。

- ・ デザインおよび仕様は予告なく変更することがあります。
- ・ Microsoft Edge は Microsoft Corporation の商標です。
- ・ Google Chrome は Google LLC の商標です。

もくじ

ご使用の前に.....	7
安全上の注意.....	7
各部のなまえ.....	11
操作部.....	12
リモコンについて.....	13
設置場所.....	15
使いかた.....	17
組み立て.....	17
使いかた.....	18
角度調節.....	19
お手入れ.....	20
こんなときは.....	21
故障かな？と思ったら.....	21
保管のしかた.....	24
廃棄について.....	24
その他の情報.....	25
長期使用製品について.....	25
仕様.....	26
保証とアフターサービス.....	27
保証規定.....	28

ご使用前に

安全上の注意

最初に、この「安全上の注意」をよくお読みいただき、正しくお使いください。

人への危害や、財産への損害を未然に防止するため、必ず守る必要があることを説明しています。

→ [警告 P7](#)

→ [注意 P9](#)

図記号の意味

		
注意を促す記号です。	禁止を示す記号です。	必ず行うことを示す記号です。



誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。



分解禁止

- ・ 分解・修理・改造をしない
火災・感電・けがの原因になります。
修理については、お買い上げの販売店または[修理専用コール P29](#) (☎ [電話をかける](#))にご相談ください。



水ぬれ禁止

- ・ 水回り、風呂場など湿気のある場所では絶対に使用しない
- ・ 本体を水につけたり、本体に水をかけたりしない
火災・感電の原因になります。



- ・ 異常・故障時には、直ちに使用を中止し、電源を切り、電源プラグをコンセントから抜く
火災・感電・発煙のおそれがあります。
【異常の例】

- ・ 異常な音やにおいがする
- ・ 電源プラグ・電源コードが異常に熱くなる
- ・ 電源コードを動かすと、通電したりしなかったりする
- ・ 運転中時々止まる
- ・ 触れるとピリピリ電気を感じる

⇒使用を中止し、お買い上げの販売店または[アイリスコール P29](#) (☎ [電話をかける](#))へお問い合わせください。

	<ul style="list-style-type: none"> 電源プラグのほこりは定期的に取り ほこりがたまると、湿気などで絶縁不良になり、火災・感電の原因になります。 電源プラグはコンセントの奥まで確実に差し込む ショートによる火災・感電の原因になります。
	<ul style="list-style-type: none"> 交流 100V 以外では使わない 火災の原因になります。 電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない ショートによる火災・感電の原因になります。 電源コードを束ねて使用しない 火災の原因になります。電源コードは必ずのばして使用してください。 電源コードを傷付けない 傷付ける、加工する、無理に曲げる、引っ張る、ねじる、重いものを載せる、挟み込むなどしないでください。電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。 持ち運び時や収納時に電源コードを引っ張らない 火災・感電の原因になります。
 <p>プラグを抜く</p>	<ul style="list-style-type: none"> お手入れや点検、移動の際は、必ず電源プラグをコンセントから抜く 感電・けがの原因になります。
 <p>ぬれ手禁止</p>	<ul style="list-style-type: none"> ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしない 感電・やけど・けがの原因になります。
	<ul style="list-style-type: none"> 屋外では使用しない 風の流れをさえぎるようなものの周囲で使用しない 布や紙、ビニール袋などでおおったり、ふさいだりして運転しない ほこり、粉じんの多い場所で使用しない ショートによる火災・感電の原因になります。 スプレーをかけない(殺虫剤・整髪料・潤滑油など) 引火性のもの(灯油・ガソリン・シンナーなど)、火の気のあるもの(たばこ・線香など)、可燃性のもののそばで使わない 火災の原因になります。 風をストーブなどの燃焼器具に向けて使用しない 不完全燃焼や炎の飛散を引き起こし、一酸化炭素中毒や火災の原因になります。
	<ul style="list-style-type: none"> リモコンの電池は、幼児の手の届かないところに置く 誤飲の原因になります。万一飲み込んだ場合は、すぐに医師にご相談ください。



誤った取り扱いをすると、人がけがをしたり、財産の損害が発生するおそれがある内容を示しています。



- ・ **工業用途・特殊環境で使用しない**
本製品は家庭用・オフィス／施設用(屋内専用)です。
以下の用途や環境では使用しないでください。
 - ・工場内での使用
 - ・オイルミスト、油煙、粉じんの多い場所
 - ・可燃性ガス、腐食性ガスのある環境
 - ・高温・多湿な場所
 - ・連続長時間運転を前提とした業務用途
- ・ **子どもなど取り扱いに不慣れな方だけで使わせたり、幼児に触れさせたりしない**
- ・ **乗ったり寄りかかったりしない**
感電やけがのおそれがあります。
- ・ **引きずって移動しない**
畳や床に傷が付きます。
- ・ **長時間、風を直接体に当て続けない**
健康を害するおそれがあります。
- ・ **動植物に直接風を当てない**
害を与えるおそれがあります。
- ・ **本体に強い衝撃を与えない**
故障して、火災・感電の原因になります。





- ・ **水平で安定した床の上で使用する**
不安定な場所で使用すると転倒して、けがや周囲の物品の破損の原因になります。
- ・ **カーテンや巻き上げひもなどを巻き込まない場所へ設置する**
周囲の物品の破損やけがの原因になります。



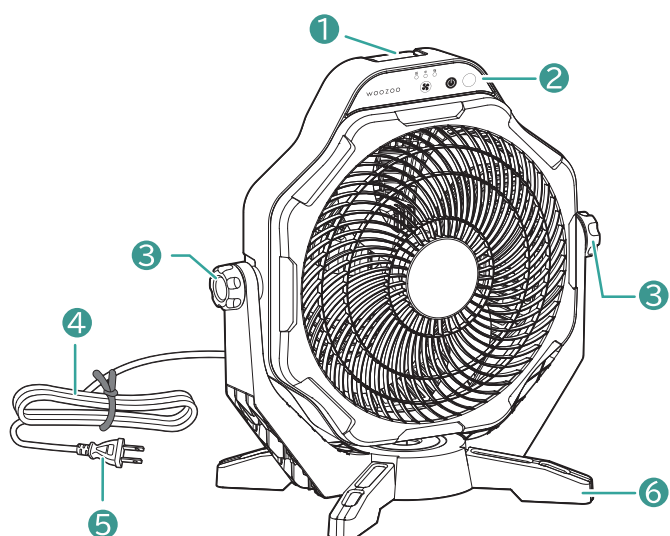
プラグを抜く

- ・ **電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず電源プラグを持って引き抜く**
電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。
- ・ **長期間使わないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜く**
絶縁低下により、火災・感電の原因になります。

リモコンの電池について

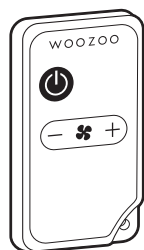
	<ul style="list-style-type: none">• 電池を入れるときは、極性表示(プラス+とマイナス-の向き)に注意し、取扱説明書の通りに正しく入れる 間違えると、破裂・液もれにより、火災やけが、周囲を汚損する原因になります。• 長期間使用しないときは電池を取り出しておく 液がもれて、火災やけが、周囲の汚損の原因になります。 液がもれた場合は、電池ケースに付いた液をよく拭き取ってから、新しい電池を入れてください。 万一もれた液が体に付いたときは、水でよく洗い流してください。
	<ul style="list-style-type: none">• 電池を金属製の小物類と一緒に携帯・保管しない ショートして液もれや破裂の原因になります。• 指定以外の電池は使用しない• 電池を絶対に充電しない 破裂・液もれにより、火災・けが・やけど、周囲を汚損する原因になります。

各部のなまえ



- ① リモコンホルダー
- ② 操作部
- ③ 調節ねじ
- ④ 電源コード
- ⑤ 電源プラグ
- ⑥ 脚

■付属品

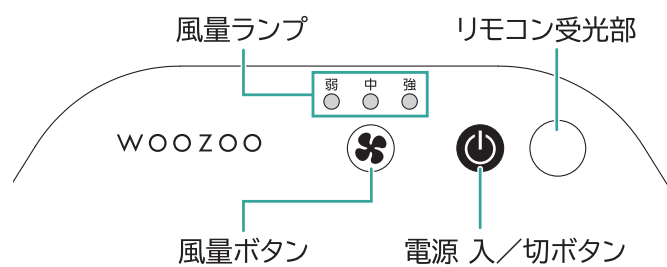


リモコン×1

関連ページ

- ・ [操作部 P12](#)
- ・ [リモコンについて P13](#)
- ・ [使いかた P18](#)

操作部



関連ページ

- [各部のなまえ P11](#)
- [リモコンについて P13](#)
- [使いかた P18](#)

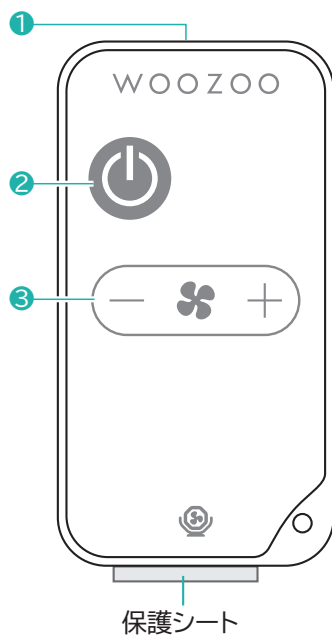
リモコンについて

電池の交換方法はこちらから

→ [電池の交換方法 P14](#)

使用開始前に電池の保護シートを引き抜いてください。

リモコンの赤外線発光部を、本体正面のリモコン受光部に向けて操作してください。



① 赤外線発光部

② 電源 入/切ボタン

前回使用した風量で運転が始まります。運転中に押すと運転を停止し電源が切れます。

③ 風量ボタン

運転中にお好みの風量を選んでください。

一 電池の交換方法

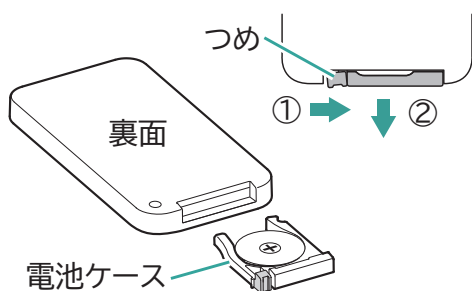
操作範囲がせまくなったり、操作ボタンを押しても動作しない場合は、新しい電池(CR2025)に交換してください。



電池を誤って取り扱っていると、破裂・液もれ・やけど・周囲の汚損の原因になります。「[電池についての注意 P10](#)」をよく読んで使用してください。

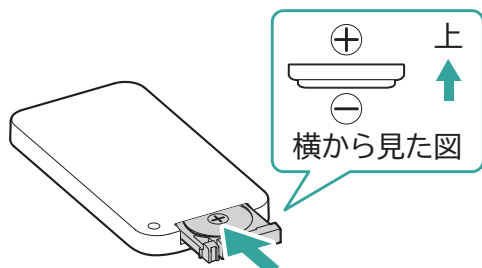
1 電池ケースを引き抜く

つめを矢印方向へ押さえながら、引き抜いてください。



2 新しい電池をセットする

正しい向きにセットし、リモコン本体に差し込んでください。



! お願い

- 電池の表裏を間違えないでください。
- リモコンの電池を廃棄する際は、電池のプラスとマイナス端子部分にテープを貼り、電流が流れない状態(絶縁)にしてからお住まいの自治体の取り決めにしたがって処理してください。

関連ページ

- [各部のなまえ P11](#)
- [操作部 P12](#)

設置場所

ー 設置についての注意

- ・ 直射日光やエアコン・暖房機器の温風が当たらないところに設置してください。
変形・変色したり、誤動作したりすることがあります。
- ・ ラジオやテレビに近づけないでください。
ラジオやテレビにノイズが入る場合があります。

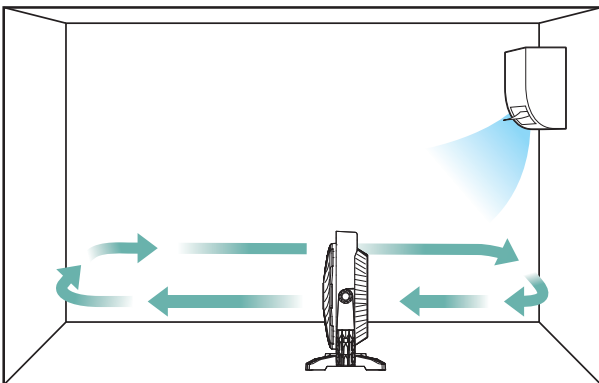
ー 効果的な使いかた

障害物がない、水平な安定した床の上に置いてご使用ください。

※サーキュレーターイラストは参考例です。

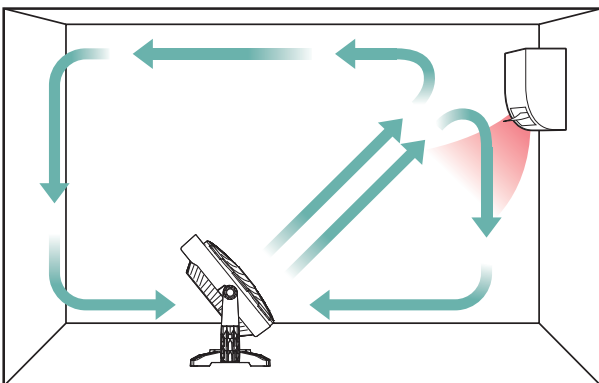
■ 冷房時に清涼感をアップ

エアコンを背にして、下にたまる冷たい空気を循環させると、
気流ができて清涼感がアップします。



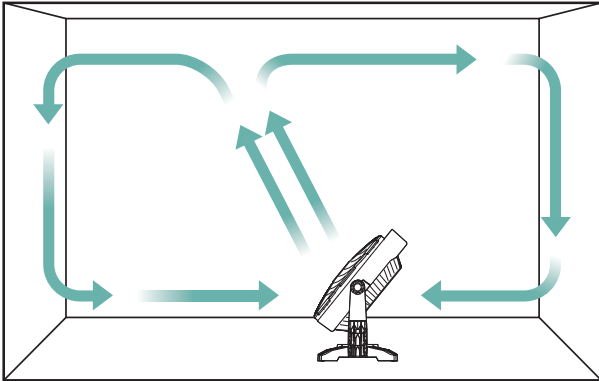
■ 暖房時に足元を暖める

部屋の角(エアコン)に風を送って、上にたまる
暖かい空気を循環させ、足元を暖めます。



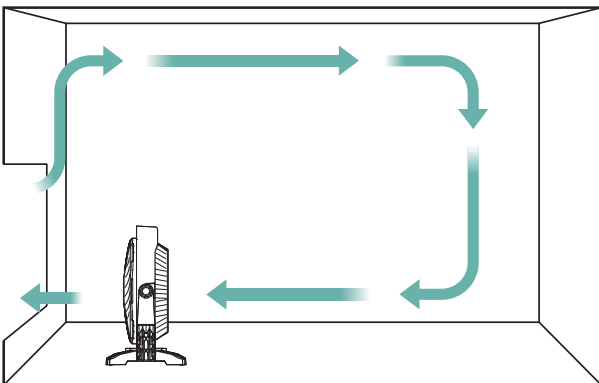
■循環させて温度ムラを減少

天井に風を送って空気を循環させ、
部屋の空気の温度ムラを少なくします。



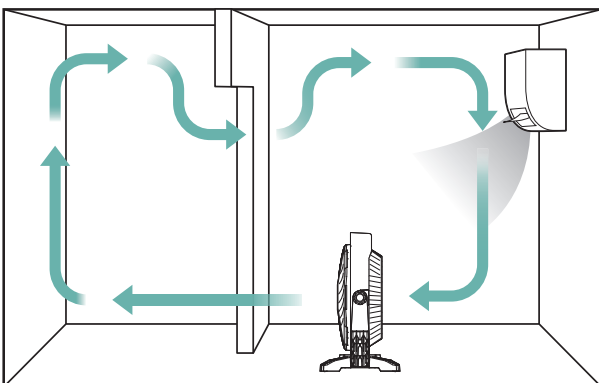
■屋外・屋内の空気を換気

屋外の空気を取り込んだり、屋内の空気を排出します。



■隣の部屋の空気を循環

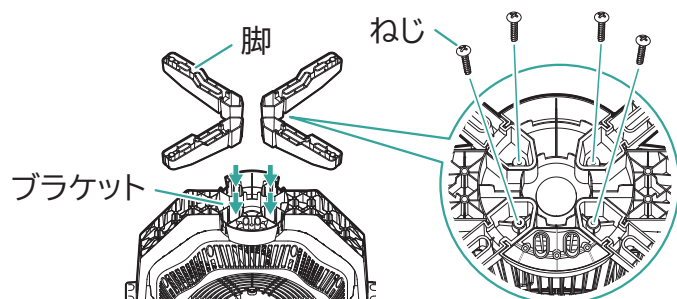
二間つづきの部屋の空気を循環させます。



使いかた

組み立て

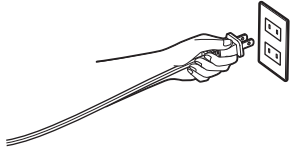
脚をブラケットに差し込み、ねじで固定してください。



使いかた

電源プラグをコンセントに差し込む


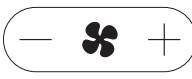
1



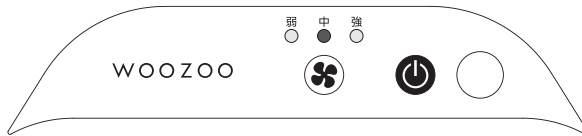
2

本体またはリモコンの  を押して、電源を入れる

3

本体の  またはリモコンの  を押して、お好みの風量を選ぶ

- 本体のボタンを押した場合は、弱→中→強→弱→…と切り替わります。



— 運転を停止するには

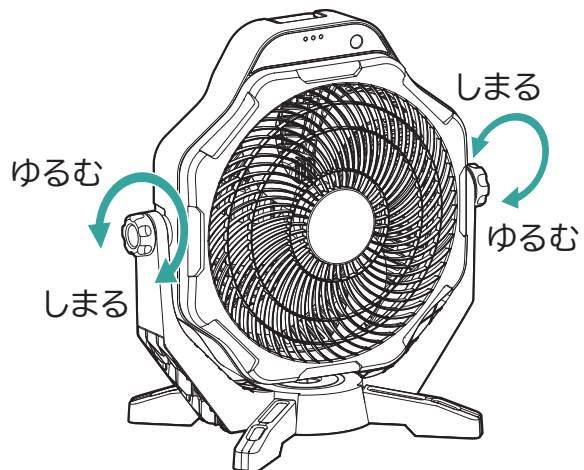
本体またはリモコンの  を押してください。

関連ページ

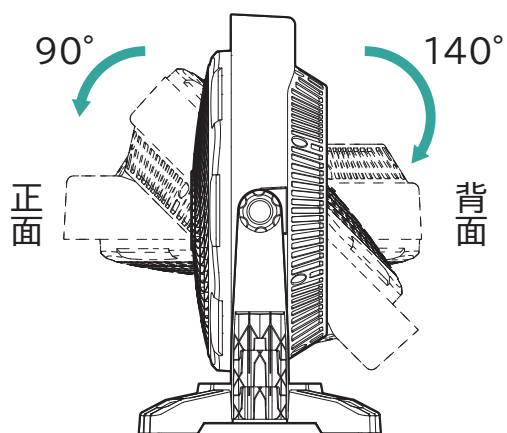
- [角度調節 P19](#)

角度調節

両側の調節ねじをゆるめ、お好みの角度に調節してください。



■ 角度調節範囲



調節ねじをゆるめると本体が回転するため、少しずつゆるめてください。

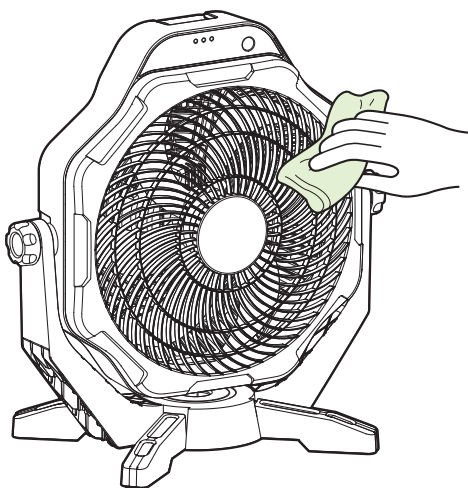
お手入れ



- ・必ず電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて、お手入れをしてください。
- ・使用後はモーターが熱くなっています。冷めたことを確認してからお手入れをしてください。
- ・お手入れに、シンナー・アルコール・ベンジン・アルカリ性洗剤・漂白剤などを使用しないでください。
変色・変形・変質・破損・故障の原因になります。

やわらかい布でから拭きする

汚れが落ちにくいときは、薄めた中性洗剤を含ませた布で拭いた後、かたく絞った布などで洗剤分を拭き取る。



こんなときは

故障かな？と思ったら

■サーキュレーターに関するよくあるお問い合わせ

<https://www.irisohyama.co.jp/support/faq/categori.php?ID=35>

使用中に異常が生じた場合は、修理を依頼される前に本書をよくお読みの上、以下の点を確認してください。

ー 運転しない

→電源プラグがコンセントに正しく差し込まれていない可能性があります
電源プラグをコンセントに確実に差し込んでください。(→[使いかた P18](#))

ー リモコンで操作できない

→リモコンの電池が消耗している可能性があります
新しい電池に交換してください。(→[電池の交換方法 P14](#))

→電池の向き(+)(-)が間違っている可能性があります
電池を正しい向きにセットしてください。(→[電池の交換方法 P14](#))

→リモコンの保護シートが引き抜かれていない可能性があります
保護シートを引き抜いてください。(→[リモコンについて P13](#))

→リモコン受光部とリモコンの間に障害物がありますか？
障害物を取り除いてください。

→リモコンが正しい方向を向いていない可能性があります
5m 以内の距離で、リモコンの赤外線発光部を本体正面のリモコン受光部に向けて操作してください。

ー 運転音が大きい

→脚がきちんと取り付けられていない
取り付けが悪く、がたついている可能性があります。
きちんとねじで固定されているか確認してください。(→[組み立て P17](#))

→設置が悪く、がたついている可能性があります
水平で安定した場所に設置してください。(→[設置場所 P15](#))

— 前面ガード・羽根・背面ガードの取り外しができない

→ 前面ガード・羽根・背面ガードは取り外しできない仕様です。

それでも解決できないときは

お買い上げの販売店、または[アイリスコール P29](#) (☎ [電話をかける](#)) へお問い合わせください。



ご自分で分解・修理・改造はしないでください。

長年ご使用のサーキュレーターの点検を！



愛情点検

こんな症状はありませんか

- ・ ボタンを押しても何も反応しない
- ・ 羽根が回るときに異常な音がする
- ・ 羽根が回るときにスピードが不規則に変化する
- ・ 電源コードが折れ曲がったり、破損したりしている
- ・ 電源コードに触れると電源が切れたり入ったりする
- ・ 焦げたようなにおいがする
- ・ その他異常や故障がある



ご使用中止

故障や事故防止のため、電源を切って、コンセントから電源プラグを抜き、お買い上げの販売店または[アイリスコール P29](#) (☎ [電話をかける](#)) に点検をご依頼ください。

保管のしかた

長期間使用しない場合は、本体にポリ袋などがかぶせて、直射日光の当たらない湿気の少ない場所に保管してください。

廃棄について

製品や梱包材の廃棄については、お住まいの自治体の取り決めにしたがって処理してください。

その他の情報

長期使用製品について

経年劣化による発火・けがなどの事故に至るおそれがあることを注意喚起するために、電気用品安全法で義務付けられた以下の内容を、製品本体に表示しています。

【製造年】

【設計上の標準使用期間】

■ 設計上の標準使用期間について

JIS 基準に基づく標準的な使用条件下で使用した場合に、安全上支障なく使用することができる標準的な期間を、製品本体に表示してあります。

環境条件	電圧	AC100V
	周波数	50/60Hz
	温度	30℃
	湿度	60%
	設置	本書に基づく設置
負荷条件	本製品の最大定格での運転	
想定時間	運転時間	4h/日
	運転回数	5 回/日
	運転日数	110 日/年
	スイッチ操作回数	550 回/年



製品の劣化や故障はさまざまな要因に影響されます。表記の標準使用期間に満たないときでも、異常が見られたときには、直ちに使用を中止し、お買い上げの販売店または[アイリスコール P29](#) (☎ [電話をかける](#))にご相談ください。

仕様

定格電圧	AC100V
定格周波数	50/60Hz
定格消費電力	72/82W
適用床面積(目安) ^{※1}	100 畳
電源コード長さ	約 1.8m
製品寸法	幅 564×奥行 342×高さ 595 mm(電源コード含まず)
製品質量	約 4.6kg

※1 適用床面積は目安です。室温などの環境や建物の構造によっても異なります。

※ 製品の仕様は予告なく変更することがあります。

保証とアフターサービス

—保証書

お買い上げの際に、所定の事項が記入されている保証書をお買い上げの販売店より必ずお受け取りください。保証書がないと、保証期間内でも代金を請求させていただく場合がありますので、大切に保管してください。保証書は「かんたん操作ガイド」の裏面にあります。

—保証期間

保証期間は、保証書に記載されています。
保証期間内に故障した場合は、保証規定にしたがって修理させていただきます。
ただし、一般家庭以外でのご使用など、保証期間内でも無償保証の対象外になる場合があります。
詳しくは[保証規定 P28](#) を参照ください。

—保証期間経過後の修理

お買い上げの販売店または[修理専用コール P29](#) (☎ [電話をかける](#))にご相談ください。
修理により製品の機能が維持できる場合は、ご要望により有料にて修理いたします。

—補修用性能部品の保有期間について

当社はこの製品の補修用性能部品の製造打ち切り後、8年間保有しています。
性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

—アフターサービスについて

ご不明な点はお買い上げの販売店または[アイリスコール P29](#) (☎ [電話をかける](#))にお問い合わせください。

保証規定

1. 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書きにしたがった正常な使用状態で故障及び損傷した場合には、弊社が無料にて修理または交換いたします。
2. 保証期間内に、故障などによる無料修理をお受けになる場合には、お買い上げの販売店にて、保証書をご提示の上、修理をご依頼ください。
3. 保証内容は本製品自体の無料修理に限ります。保証期間内においても、その他の保証はいたしかねます。
4. ご転居や贈答品などで保証書に記入してある販売店に修理をご依頼になれない場合には、[アイリスコール P29](#) (☎ [電話をかける](#))にお問い合わせください。
5. 保証期間内におきましても次の場合には有料修理になります。
 - ① 使用上の誤り、不当な修理、改造などによる故障及び損傷
 - ② お買い上げ後の落下などによる故障及び損傷
 - ③ 火災、地震、その他の天災地変による故障及び損傷
 - ④ 一般家庭用以外(たとえば業務用の長時間使用、車両・船舶への搭載など)に使用された場合の故障及び損傷
 - ⑤ お買い上げ後の移動、輸送または什器・備品などとの接触による故障及び損傷
 - ⑥ 保証書の提示がない場合
 - ⑦ 保証書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合
6. 保証書は日本国内においてのみ有効です。
7. 保証書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。

お問い合わせ

お問い合わせについてはこちら

●お問い合わせの際は、製品の型番をお調べいただき、取扱説明書・購入履歴の分かるもの・メモのご用意をお願いします。

製品に関するお問い合わせ

アイリスコール:[0120-311-564](tel:0120-311-564)(通話料無料)

9:00～17:00(年末年始・会社都合による休日を除く)

修理に関するお問い合わせ

修理専用コール:[0800-170-7070](tel:0800-170-7070)(通話料無料)

9:00～17:00(年末年始・会社都合による休日を除く)

お客様サポートはこちら



<https://www.irisohyama.co.jp/support/>

専用パーツはこちら



<https://www.irisplaza.co.jp/index.php?KB=KAISO&CID=5457>

製品の最新情報はこちら

<https://www.irisohyama.co.jp/>